

関係各位

社会福祉法人 つどいの家
理事長 佐藤 清
(公印省略)

新型コロナウイルス感染症の陽性者発生について（第8報）

いつも皆様には法人・事業所運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

当法人が運営する通所施設並びに GH に勤務する職員、利用者における新型コロナウイルスの感染状況を下記のとおり報告いたします。

なお、2月1日付で公表した「仙台つどいの家」所属職員の感染確認後の経過などについても本書にて報告させていただきます。

記

《感染者の状況》

※2/2（水）14：00 現在で 28 名（新規感染者数：0 名）

(内 訳)

事業所名	利用者	職員
つどいの家・コベル	13名 (うち GH 入居者9名)	5名
若林障害者福祉センター		0名
八木山つどいの家		0名
グループホーム		9名
仙台つどいの家	0名	1名
合計	13名	15名

※感染者の特定を避けるため、コベルなどの利用者数については合算表記とします。

《事業（所）休業・再開の見通しなどについて》

保健所の指示によりグループホーム内で療養している陽性者をはじめ、利用者の支援にあっては、平時以上に手厚い支援や配慮が必要です。グループホーム内で 24 時間の支援体制を構築する観点から、当法人の事業継続計画（BCP）に基づき、人的資源を集中させるため、他事業におけるサービス提供を一時停止することといたしました。

このことに伴い、当該事業の利用者及びそのご家族の皆さまには、大変ご迷惑をおかけしております。早期に事業再開ができるようスタッフ一同、その準備にあたっておりますので、今しばらくご猶予をいただきたく存じます。

つどいの家・コペル	: 令和4年1月25日～2月4日	※翌週の2月7日再開予定
若林障害者福祉センター (生活介護等)	: 令和4年1月25日～2月1日	※2月2日より再開しました
移動支援事業	: 令和4年1月28日～ 2月10日前後	※具体的な再開見通しは立っておりません。
短期入所・日中一時支援		
居宅介護等(一部)	: 令和4年1月31日～ 2月10日前後	
仙台つどいの家	: 令和4年2月2日～2月4日	※本日より休業措置とします

※事業再開予定については、感染状況によっては変更させていただくこともあります。

《その他、これまでの経過と特記事項等について》

つどいの家・コペルを中心とした感染事案

- ・保健所等と連携し、感染者の行動記録をもとに濃厚接触者の特定作業を進め、認定された者又はその疑いの強い者については自宅待機・療養とし、健康観察を行ってきました。
- ・また、感染が最初に確認された職員の最終出勤日(1月20日)の直近で当該施設を来訪された方々には、直接その旨を連絡させていただきました。
- ・感染者が確認されて以降、関係事業所においては法人のマニュアルに沿って館内の清拭消毒を実施しています。
- ・グループホーム利用者については、医師および感染症認定看護師等の現地調査と助言に従い、陽性・陰性者の住まいの場を一時的に分離しました。なお、グループホーム並びに住み替え先の事業所においてはゾーニングを行い、衛生管理の徹底と職員の感染防護対策(防護服の着用など)を講じて支援に当たっております。
- ・濃厚接触者の待機期間の解除については、保健所の指示並びに国が定めたルールに従って対応しております。
- ・前述のとおり、グループホーム利用者の支援については、法人全体でフォロー体制を構築しながら、それぞれの暮らしを支えています。フォローに当たった職員が所属事業所に復帰する際には、一定程度の健康観察を行ったうえで、原則的に抗原定性検査を受検し、陰性をもって職務復帰としておりますので、何卒ご理解のほど宜しくお願いいたします。
- ・なお、感染者の状況についてはプライベートなこともあるため、本書をもって詳細をお知らせすることは控えさせていただきます。

仙台つどいの家における感染事案

- ・感染確認以降、所属職員の抗原定性検査を実施し、受検者の陰性が確認されました。
- ・今後、保健所からの聞き取り調査などに対応し、必要な対策を講じていく予定です。

以上